

# 【流域治水型災害復旧】 福井県 一級河川九頭竜川水系 鹿蒜川 くずりゅうがわ かひるがわ

○ 九頭竜川水系鹿蒜川では、**全国で初めて「流域治水型災害復旧」(令和4年度創設)の採択**(輪中堤など)となり、「流域治水」の考え方に**基づく水害に強い地域づくりを進めます。**

## 位置図

福井県南条郡  
南越前町  
南今庄～新道



## 【事業内容】

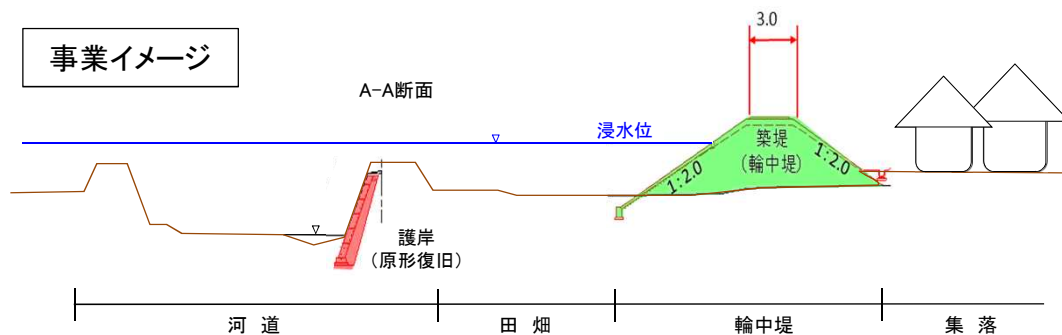
事業主体：福井県  
 河川名：一級河川 九頭竜川水系 鹿蒜川  
 事業箇所：南条郡南越前町南今庄～新道  
 事業延長：3,140 m  
 事業期間：令和4年度～令和6年度(予定)  
 事業概要：輪中堤、護岸工 等

## 【浸水被害の状況】

面積：55ha  
 家屋：全壊5戸、半壊39戸、床上浸水62戸、床下浸水33戸  
 その他：県道、JR北陸本線など



## 事業イメージ



## ○流域治水型災害復旧とは

- ・ 堤防の決壊や越水が発生した場合に、下流の追加対策も含めトータルで国費・総事業費ともに安くなる場合、下流への負荷を抑えつつ、再度災害防止・減災を図る復旧方法として、災害復旧事業において輪中堤や遊水地による復旧が可能。
- ・ 輪中堤や遊水地、排水施設等の整備により遊水機能を確保しつつ、家屋浸水を防御することにより、下流における改修を待つことなく、被災箇所の再度災害防止を実現。

